

普通科 特別進学コース

ノートはいつも、きちんとつけているほう。テスト前に復習するとき、役立ちます。

ノート

勉強はちょっと大変だけど、夢に近づいているって感じられるから頑張れる。お稽古ごとく、勉強の他にもしたいことがいっぱいあるので、スケジュール管理はバッチリです。

せのこどうし、いつも明るく盛り上がっています。



超仲良し♡
これは尸ハの語面。毎週お稽古に通っています。こう見えても、けっこうな腕前なんです。

邦楽

普通科 進学コース

- 科学・医療系
- 国際情報系
- 日本文化系
- 保育・福祉系

いつも持ち歩いているのがデジタルカメラ。写真はブログにアップしたり、SELHiの授業でも使います。

研修旅行のホストファミリーと、また行きたい。

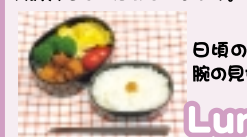


Hawaii~

2年生になると、4つの系の中から自分の進路にあったものを選択します。私は将来、英語で仕事がしたいので、国際情報系を選びました。コンピュータを使ったSELHiの英語の授業がオススメです。

家政科

実習の記録などもキレイに仕上げたいので、文房具にもこだわっています。



Lunch!

日頃の実習の成果を発揮!!
腕の見せどころです。

調理や被服の実習では、回を重ねるたびに上手くなっていることを実感します。将来は、フードとファッション、どちらのスペシャリストを目指そうかな?

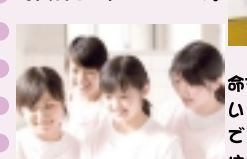


おせち料理!

今日の調理実習は本格おせち料理。栗きんとん、炒り鶏、紅白なまももを作りました。

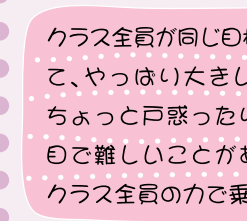
看護科

学年が上がるにつれて専門科目が多くなります。



命もあがる仕事だから、いい加減な気持ちではできません。3年生からは病院実習が始まります。

体育の授業で、クラス全員がそろって発表しました。

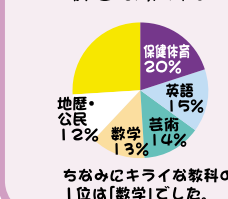


クラス全員が同じ目標を持っていて、やっぱり大きいと思う。実習でちょっと戸惑ったり、看護の専門科目で難しいことがあったりしても、クラス全員の手を乗り越えていける!

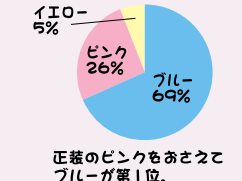
何でもランキング

勉強のことからおしゃれのことまで、Taisei Girls の実態に迫る!! (1・2年生300人にアンケート)

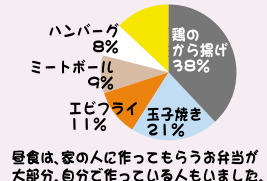
Q1.好きな教科は?



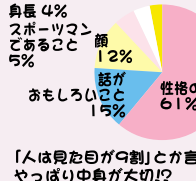
Q2.好みの制服のカラーは?



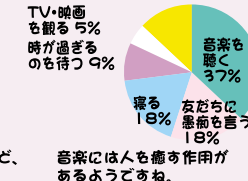
Q3.お弁当に入っているとウシイお弁当は?



Q4.男の子に求めるものは?



Q5.落ち込んだときはどうする?



掲示板

春の高校バレー チアリーダー募集

春高バレーの県大会決勝戦と全国大会で、ダンス部員と一緒にチアリーダーとして活躍してくれる1・2年生を募集します。事前の練習に参加できることが条件です。●申し込み、お問い合わせは 糸川先生まで。



文集「なでしこ」掲載作品募集

毎年3月に発行される文集「なでしこ」に掲載する。本校生の作品を募集します。小説、詩、短歌、俳句、絵画、イラスト、写真など、何でも結構です。誌面の都合上、掲載できない場合もありますのでご承知ください。原稿の締切は1月末です。●申し込み、お問い合わせは 橋本先生まで。

吹奏楽部第39回定期演奏会



最近話題の「ラブソフィ・イン・ブルー」をメインとして、他にもジャズメドレー、ソーラン節など盛りだくさんの内容でお送りします。熱いステージをみんなで見て来てください!!
●日時/3月17日(土) 13時30分 開場 14時00分 開演
●場所/水戸市民会館(入場無料)

あなたのメッセージ募集します

メンバー募集やお知らせ、おすすめの映画や本、自分のペットの写真など、みんなに伝えたいことを掲載します。●申し込みは To Say! 編集部 tosay@taisei.ac.jpまで。在校生はクラスと氏名、それ以外の方は連絡先と氏名を明記してください。



1年2組 安野さんの「マフ」と「ニャック」

3年6組 本間さんの「夢来(ムク)」

次回のTo Say!は4月上旬発行予定です。

■ 入学・進級おめでとう

■ 部活動リサーチ

■ ニュース ● 春高バレー報告
● クラス担任紹介
● 学科・コース・系の活動

■ To Say! インタビュー

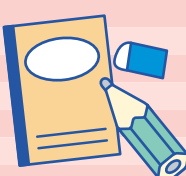


学校法人大成学園
大成女子高等学校

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町3-2-61
Phone:029-221-4888 Fax:029-228-2850
http://www.taisei.ac.jp/ mailto:tghs-info@taisei.ac.jp

1月 校内スケジュール

- 19 fri 英単語テスト
- 20 sat 大学入試センター試験
- 21 sun 大学入試センター試験
- 22 mon
- 23 tue 国語テスト
- 24 wed
- 25 thu
- 26 fri 学年末試験(3年) 進路マップ(1・2年)
- 27 sat
- 28 sun 英語検定1次試験
- 29 mon 学年末試験(3年)
- 30 tue 学年末試験(3年) 計算力テスト
- 31 wed 学年末試験(3年)



2月

- 1 thu 全校集会
- 2 fri 英単語テスト
- 3 sat
- 4 sun 春の高校バレー県大会決勝戦
- 5 mon
- 6 tue
- 7 wed
- 8 thu Jr.インターンシップ(2年)
- 9 fri 国語テスト
- 10 sat 秘書検定
- 11 sun
- 12 mon 建国記念日
- 13 tue
- 14 wed
- 15 thu 計算力テスト
- 16 fri
- 17 sat
- 18 sun
- 19 mon
- 20 tue
- 21 wed 学年末試験(1・2年、3年看護科)
- 22 thu 学年末試験(1・2年、3年看護科)
- 23 fri 学年末試験(1・2年、3年看護科)
- 24 sat 学年末試験(1・2年、3年看護科)
- 25 sun 英語検定2次試験 看護師国家試験
- 26 mon
- 27 tue 3年生を送る会
- 28 wed

3月

- 1 thu 卒業式・なでしこ同窓会入会式
- 2 fri
- 3 sat
- 4 sun
- 5 mon SELHi読書週間
- 6 tue
- 7 wed 全校集会
- 8 thu
- 9 fri
- 10 sat
- 11 sun
- 12 mon
- 13 tue 生徒会役員選挙
- 14 wed
- 15 thu
- 16 fri
- 17 sat 吹奏楽部定期演奏会
- 18 sun
- 19 mon
- 20 tue
- 21 wed 春分の日
- 22 thu 修了式
- 23 fri 新入生説明会

発行日/平成19年1月20日 To Say! [トゥ・セイ] Vol.21 2007
編集・発行/大成女子高等学校 To Say! 編集部 tosay@taisei.ac.jp

大成女子高等学校情報誌 To Say! [トゥ・セイ]

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町3-2-61

Phone:029-221-4888 Fax:029-228-2850

http://www.taisei.ac.jp/ mailto:tghs-info@taisei.ac.jp

きつと見つかるHappy!をかなえる力

元気になれる カラダバランス

●タイプ別ストレス解消法

ジブン色に光る1日

●密着!! 女子高生の素顔

Me ka mahalo!

●ハワイ研修旅行報告

100th Anniversary
in 2009

SELHi
スーパー・イングリッシュ
ランゲージ・ハイスクール

ハワイ研修旅行

11月9日から14日にかけて、2年生のハワイ研修旅行が実施されました。それぞれの学科・コース・系ごとに行った、さまざまな体験・見学・実習プログラムの一部を紹介します。

普通科 国際情報系 他 「2DAYS ホームステイ」

ホームステイを受け入れていただいた Sacred Hearts Academy は、大成と同じ1909年創立の私立の女子校で、昨年度に引き続き2回目の交流となります。昼食をとりながらの交流会では、2年4組の生徒がそいののはびを着て、「ソーラン節」の踊りを披露しました。その後各ホストファミリーに分かれ、楽しい週末を過ごしました。

「最初に対面したときは、本当に2日間通せるのか不安でいっぱいでしたが、最後は楽しい思い出と満足感で満たされていました。英語をもっと勉強して、次に海外に行くときはきちんと話せるようにしたいと思いました。」(K.Y.さん)

「私は英語が得意ではないので、とても緊張していました。でもホストファミリーはあたたかく迎えてくれたので緊張も解けました。ショッピングやいろいろなことに連れて行ってくれてとてもよかったです。ハワイの人は、みんな優しくあたたかい人でした。また行きたいです。」(K.M.さん)

普通科 保育・福祉系 「幼稚園訪問」

Iorani School を訪問し、日本語を学ぶ高校生や、幼稚園児たちと交流しました。見事ダンスで歓迎を受けたあと、幼稚園児に折り紙を

教えました。鶴やかぶと、箱などを一緒に折り、楽しんでもらいました。「折り紙が珍しらしく興味を示してくれて、「難しい……けど楽しい」と言ってくれたので、とてもうれしかったです。」(C.S.さん)

「とても短い時間だったけど、コミュニケーションをとりながら鶴、箱、かぶとの3つとも折ることができました。最後に日本語でありがとうと言ってくれました。」(N.M.さん)

「ハワイの子供たちは自分から話しかけてきてくれて、英語が分からなくても仲良くなることができました。」(O.K.さん)

家政科 「ハワイアンキルト作製」

「被服」の授業で腕を磨いている家政科は、ハワイアンキルトの作製を行いました。ハワイアンキルトは1820年頃、布教活動のために移住した宣教師の妻たちによって広められたといわれています。植物などをモチーフにした、生命力あふれるデザインが特徴です。

「今回はみな初めてだったので、簡単なアンセリウムの花を題材に作りました。さすがに2時間30分では完成できませんでしたが、とても勉強になったし、何より楽しい時間をすごせたいと思います。」(F.A.さん)

「キルト作りは最初は難しいと思ったけれど、慣れてくるとどんどん進んで、

楽しくできました。少し手間がかかるけれど、心がもっている感じがして良いなと思いました。」(O.R.さん)

看護科 「ハワイ医療施設の視察」

ホノルル市内のQueen's Medical Centerで、アメリカの医療制度と看護システムについてのお話を聞いた後、施設を見学しました。1859年、第4代カメハメハ王によって作られたこの病院は、現在も地域の基幹病院として、現地の人々の生活になくてはならない存在です。「病理学分野、MRI、婦人科などを見せていただきました。日本の医師や看護師とのスタイルの違いや設備の違い、環境の違いなどを知ることができました。」(E.M.さん)

「ホテルのように綺麗で、重苦しい雰囲気を感じられませんでした。明るく和気あいあいな感じで、患者様にとってはすぐく療養しやすい場所だなと思いました。」(K.A.さん)

「産婦人科では、分娩や検査のすべてが個室で行えるようになっており、トイレ・シャワー・ベッド完備で、付き添いの家族も泊まれるようになっていました。麻酔による無痛分娩が主流で、入院も1～2日と短く、日本との違いを感じました。」(報告会より)

ホストファミリーをはじめとして、たくさんの方のお世話になりました。現地の方との触れ合いの中で、人の優しさ・心の温かさを実感できました。ハワイの人たちの持つALOHAの心に触れたことが、何よりの収穫でした。

To Say!

寒い冬は心も体も閉じこもりがち。風邪なんかに負けないように上手にストレスを分散し、ベストコンディションで入学試験や国家試験、学年末試験に臨もう!!

あなたの心と体を

カンタンチェック!!

～まずは、バランスをチェックして、タイプを確認!!～

Let's チャレンジ

- Q1** あなたの性格は?
Q2 あなたの体型は?
Q3 汗をかく量は?
Q4 体力に自信ある?
Q5 積極性は?
Q6 行動のスピードは?
Q7 肌の状態は?
Q8 睡眠時間は?
Q9 あなたの短所は?
Q10 幸せを感じるときは?

- A**
☐ 快活で想像力が豊か
☐ ほっそりタイプ
☐ ほとんどかかない
☐ あまり自信ない
☐ あまり積極的でない
☐ せっかちな方だと思う
☐ 乾燥肌
☐ 眠りが浅い
☐ 飽きっぽい
☐ 新品の洋服を着たとき

- B**
☐ 知性的で何事にも熱心
☐ ほぼ標準タイプ
☐ 汗っかき!
☐ 普通・・・
☐ 人に言われて行動する
☐ 普通
☐ ニキビ・シミが目立つ
☐ 深い眠りだが時間は少ない
☐ すぐにイライラする
☐ テストの点数が良かったとき

- C**
☐ 穏やかで愛情深い
☐ 大柄でぼっちゃりタイプ
☐ 普通の量だと思う
☐ かなり自信あり!
☐ 自ら進んで実行
☐ おっとりタイプ
☐ キメが細かくなめらか
☐ 質・量ともに良い
☐ おおざっぱである
☐ 何事もなく一日が過ぎたとき

タイプ別『ストレス解消ワンテク集』

ちゃんと知ってる?

A が多かった人は 集中・活動 タイプ

活発で行動力があり
目標に向かってひた走る!

解消法 バスタイムでリラックス
入浴剤を入れたお風呂でリラックス
柑橘系やラベンダーがおススメ。

B が多かった人は 理想・実行 タイプ

行動的かつ知性的!!
リーダー的存在で仲間を引っ張る!

解消法 公園などで精神的な安らぎを・・・
緑の生い茂る公園で森林浴はいかが?
一息つくとも視野が広がるものです。



C が多かった人は 寛容・着実 タイプ

一步一步地道に・・・のんびり屋さん!
こだわりが強く、物事にじっくり取り組む!

解消法 定期的な運動を!!
ホットヨガなどで、気分良く汗を流して、代謝を高める!

大成の部活動紹介

市内のスイミングクラブを拠点に活動している水泳部。現在部員は、3年生1名・2年生2名・1年生4名の、合わせて7名です。今年度は新加入した1年生の活躍が特にめざましく、県内では無敵(県民総体・関東県予選ともに女子の部総合1位)といっても過言ではありません。千葉で開催された関東大会には12種目6選手、インターハイにも4種目で5選手がそれぞれ出場しました。なかでも1年生の小山翔子選手は、関東大会では100m背泳ぎで8位入賞、さらに兵庫県尼崎で開催された国民体育大会にも出場を果たし、惜しくも100分の6秒差で予選落ちしたものの、自己のベストタイムをマークするなど大健闘しました。今後さらなる飛躍が期待できるものと信じています。来年もチーム一丸となって栄光をつかんでくれるでしょう。

国体出場(100m背泳ぎ)を果たした小山翔子選手にインタビューしました。

——国体に出場が決まった時の気持ちは?

——国体に出場が決まった時の気持ちは?

——国体に出場が決まった時の気持ちは?

——国体に出場が決まった時の気持ちは?

——国体に出場が決まった時の気持ちは?

——国体に出場が決まった時の気持ちは?

——国体に出場が決まった時の気持ちは?

To Say! News

国際情報系 プリティッシュ・ヒルズ語学研修

普通科進学コース国際情報系の2・3年生は、9月29日から一泊二日の日程で、福島県にある語学研修施設「プリティッシュ・ヒルズ」でオールイングリッシュの合宿を行いました。たくさんあるネイティブの先生による講座の中から、好きなものを選んで受講し、楽しく英会話を学んできました。



「私たち3年生は二度目の研修でしたが、あのプリティッシュ・ヒルズという世界は何度行っても楽しい場所だと思います。私が選んだ授業は「Fun with Language」という、ゲームを通して英語を学ぶもので、2年生と一緒に受講しました。学校では2・3年生と一緒に授業をやる事はないので、とても良い思い出になりました。私は、英語が堪能というわけではありません。でも、今まで習ってきた英語力を活かして自分なりに表現をすれば相手も分かってくれるし、会話に自信がなくてもジェスチャーと笑顔、そして目を見れば気持ちは伝わるんだなああとあらためて感じました。二回も行って本当に良かったです。」(3年M.S.さん)

保育・福祉系2年 幼稚園体験学習

10月30日、普通科進学コース保育・福祉系の2年生が、姉妹校の大成学園幼稚園で体験学習を行いました。元気いっぱい園児たちと一緒に、飛び出すカード作りを行いました。

「たくさんの笑顔、元気なパワーを吸収したとても濃い1時間半でした。心の底から大好きがあふれ出て、たくさん笑顔になりました。幼稚園の先生は、毎日園児と会えて、とても幸せな職業だと思います。もちろん大変なこともたくさんあると思いますが、幼稚園生のキラキラした笑顔にまた会いたいです。私の将来の夢は、やはり幼稚園の先生だ、と強く思った一日でした。」(K.S.さん)



「楽しい雰囲気の中、作品を完成させることができました。子どもたちが最後に歌をプレゼントしてくれたとき、涙をこらえる自分がいました。この日のために一生懸命練習をしたんだという気持ちと、もう少しでお別れなのかという名残惜しい気持ちで。この体験で発見したことたくさん子ども、たくさんの笑顔、たくさんの心、そして皆さんのふれあい。さらにもう一つ。それは、子どもに教えられることがたくさんあるということ。」(H.M.さん)

ゲートボール部

シンガポール親善交流試合に参加



ゲートボール部は夏に行われたジュニア全国大会優勝が評価され、11月16日から5日間、シンガポールで行われた国際親善交流試合に派遣されました。

「現地のチームのレベルの高さに驚かされました。試合運びが絶妙でそのプレイ内容に無駄がありません。選手がミスをした時に見せるとても悔しそうな表情や、妥協を許さない真剣なまなざし、そうした熱い気持ちを常に持ち続ける姿勢が、強さに反映されているのだと感じました。また現地の方たちとの交流会なども行われ、英語に悪戦苦闘しながらも、とても楽しく有意義な時間を過ごすことが出来ました。こうした貴重な体験の場を与えてくださった関係者の方々に深く感謝いたします。」(主将・四方田直子さん)

スキー・スノーボード教室

1月4日～7日の4日間、山形県の蔵王温泉スキー場で「スキー・スノーボード教室」が行われました。希望者と先生方のあわせて14人が参加、インストラクターの方に指導いただきながら、ウィンタースポーツを満喫しました。

「3年ぶりのスキーでした。インストラクターの方に指導していただいて、急斜面ではまだスピードが遅いのですが、板を揃えてのターンが上手できるようになりました。1日は天気もよくて、山頂からの眺めがとても素晴らしかったです。また、初めて樹氷を見ることができました。今回のスキー教室で初めて仲良くなった人もあり、高校生活最後の思い出になりました。」(3年K.Y.さん)



なぜせ! 大和撫子 家政科 着付教室

11月20日、2年家政科で着付教室が行なわれました。浴衣をきれいに着付けるポイントや、美しい立ち居振る舞いの作法、そしてたみ方を学びました。日本の伝統について、実際に体験しながら学ぶことのできた貴重な2時間となったようです。

「今回の着付教室で、自分の作った浴衣を着ることができてとても感動しました。」



今回の帯は文庫結びという結び方でしたが、他の結び方も練習してできるようになりました。」(T.K.さん)

「着付教室に参加する前は、浴衣をもっと簡単に着られるものだと思っていましたが、実際に着付けをしてみると色々難しいところが多く、最初は戸惑いがありました。でも、自分の手で浴衣を着ることができてとても楽しかったし、また一歩すばらしい日本女性に近づけた気がして嬉しかったです。」(O.K.さん)



社会科の矢野直美先生は、大成に赴任する前、ビジネス・ウーマンとして国際舞台で活躍されていました。中国語も堪能な矢野先生に、インタビューをしました。

——以前、どのようなお仕事をされていたのですか?
 矢野:東京のスポーツウェアメーカーに勤めていました。スキーウェアを生産する工場の品質管理の担当者として、工場のある上海へ毎月出張していました。

——仕事をすると、どのようなことを心がけましたか?

矢野:意志の疎通を図ることです。基本的なことではありますが、これは海外生産をするためには何よりも重要なことです。日本人がイメージするものを外国で生産することは簡単なことではないのです。日本人には「店頭と並ぶものは高品質で当たり前」という意識がありますが、中国人にはそういう意識はありません。こちらの意図を「この部分をこのように作って欲しい」と、細かく正確に工場側に伝えるようにいつも心掛けていました。

——言葉の問題はなかったのですか?

矢野:実は私、20歳の時から2年半、北京大学に留学していたのです。そこで身につけた中国語と、中国文化に對す

る知識を仕事にもフルに活かしていました。大学生活では、勉強はもちろん頑張りましたが、中国人学生や世界中の様々な国から来ている留学生たちと交流したり、国中を旅行したりして自分の見識を広められたことは、私の人生の大きな財産になりました。

——教師になろうとしたきっかけは?

矢野:それまでの仕事はとてもやりがいのあるものでしたが、26歳の時、自分が本当にやりたい仕事は学校の教師であることに気づいたのです。自分を辞めて大学に入学し、教職を目指して猛勉強しました。

——皆さんに一言

矢野:忘れがちなことですが、私たち誰もが、様々な形で世界中の人や物とつながりを持って生活しています。そのつながりを実感できるような授業を心掛けていきたいと思っています。

——ありがとうございました。



中国から留学生が来校したときは、通訳をつとめました